

施策名：子育てしやすい環境づくりの推進

事業名	担当課・室名	ページ
伴走型出産・子育て応援事業	こども未来課	1 / 5
おおいた子育てほっとクーポン利用促進事業	こども未来課	1 / 5
大分にこここ保育支援事業	こども未来課	1 / 5
地域子ども・子育て支援事業	こども未来課	2 / 5
放課後児童対策充実事業	こども未来課	2 / 5
放課後児童クラブ施設整備事業	こども未来課	2 / 5
おおいた子育て応援スクラム事業	こども未来課	3 / 5
おおいた子育てパパ応援事業	こども未来課	3 / 5
子育て・高齢者世帯住環境整備事業	建築住宅課	3 / 5
県営住宅子育て環境整備事業	公営住宅室	4 / 5
保育環境向上支援事業	こども未来課	4 / 5
保育の資質向上事業	義務教育課	4 / 5
病児保育充実支援事業	こども未来課	5 / 5

主要な施策の成果（事務事業評価）令和5年度実績【施策コード：I-1-（1）】

No.	事業名・事業概要・事業費	主 な 事 業 内 容	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針									
1	<b>伴走型出産・子育て応援事業</b> （ R4 ～ ） とも未来課 全ての妊産婦・子育て世帯が安心して出産・子育てができる環境を整備するため、妊娠届出時からの伴走型相談支援の充実や妊娠・出産を届け出た妊産婦・子育て世帯へ経済的支援を行う市町村に対し助成する。	①出産・子育て応援給付金の給付 妊娠届出時の妊婦に対する助成（9,687件） 出生届提出時の新生児数に応じた助成（8,067件） ※令和4年度給付対象者の遡及支払分を含む ②伴走型相談支援 伴走型による切れ目ない相談支援に取り組む市町村への補助（18市町村）	伴走型相談支援と経済的支援をパッケージで実施することで、面談まで円滑に繋ぐことができ、全ての妊産婦・子育て世帯に対し、妊娠期から出産・子育てに関する情報提供と相談支援を行うことができた。 引き続き、全ての妊産婦・子育て世帯の心理的、経済的負担の軽減を図るため、伴走型相談支援と経済的支援に取り組む。									
		<b>〈実施状況〉</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妊娠届出時に給付した件数 【件】</td> <td>6,645</td> <td>9,687</td> </tr> <tr> <td>出生届出時に給付した件数 【件】</td> <td>3,120</td> <td>8,067</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	令和4年度	令和5年度	妊娠届出時に給付した件数 【件】	6,645	9,687	出生届出時に給付した件数 【件】	3,120	8,067
		区 分		令和4年度	令和5年度							
妊娠届出時に給付した件数 【件】	6,645	9,687										
出生届出時に給付した件数 【件】	3,120	8,067										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算額 (うち翌年度繰越額)</th> <th>決算額 (うち国庫支出金)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>200,707 (0)</td> <td>156,343 (0)</td> </tr> </tbody> </table>	予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)	200,707 (0)	156,343 (0)								
予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)											
200,707 (0)	156,343 (0)											

No.	事業名・事業概要・事業費	主 な 事 業 内 容	主 な 事 業 内 容 ごと の 決 算 額	成 果 指 標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価				
2	<b>おおいた子育てほっとクーポン利用促進事業</b> （ H30 ～ R5 ） とも未来課 子育て家庭の負担を軽減するため、令和4年度までに配布した「おおいた子育てほっとクーポン」の利用に要した経費を負担する市町村に対し助成する。	①おおいた子育てほっとクーポンの利用促進 おおいた子育てほっとクーポンの配布 ・対象：平成30年度以降に出生した子どもを持つ全世帯 ・金額：養育する子どもの数×10,000円 ・対象サービス：一時預かり、病児保育、おむつ・ミルクの購入など ・有効期限：交付日から3歳の誕生日の前日まで ・負担割合：県1/2、市町村1/2	① 49,179 ③ ② ④	<b>おおいた子育てほっとクーポンを知っていると答えた人の割合</b>	目標値	100.0	<b>100.0</b>		C				
			主 な 活 動 指 標 と 達 成 率 [市町村]		実績値	91.9	<b>89.0</b>						
			独自サービスを実施している市町村数		目標値 18 実績値 18 達成率 100.0%	達成率 91.9% <b>89.0%</b>							
事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 国の「出産・子育て応援交付金」の制度創設に伴い、令和5年度以降のおおいた子育てほっとクーポンについては、新規発行及び積極的な広報をしなくなったため、クーポンの認知度は下がった。 令和6年度からは「伴走型出産・子育て応援事業」に組み込み、既に発行しているクーポンについて、市町村と連携し利用促進を図るとともに、必要な子育て支援サービスに繋いでいく。													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算額 (うち翌年度繰越額)</th> <th>決算額 (うち国庫支出金)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>68,398 (0)</td> <td>49,179 (0)</td> </tr> </tbody> </table>		予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)	68,398 (0)	49,179 (0)								
予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)												
68,398 (0)	49,179 (0)												

No.	事業名・事業概要・事業費	主 な 事 業 内 容	主 な 事 業 内 容 ごと の 決 算 額	成 果 指 標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価				
3	<b>大分にこここ保育支援事業</b> （ H16 ～ ） とも未来課 保育を必要とする家庭の経済的負担を軽減するため、第2子以降の3歳未満児の保育料を全額免除する市町村に対し助成する。	①大分にこここ保育支援事業 ・対象施設：保育所、認定子ども園、地域型保育事業所及び届出の対象となる認可外保育施設 ・対象者：第2子以降の3歳未満の保育を必要とする以下の児童 (ア) 保育所、認定子ども園、地域型保育事業所に通う児童 (イ) 認可外保育施設に入所する児童であつて、保育を必要とし、かつ、当該施設へ入所することについて市町村長が適当と認めた者 ・免除割合：第2子以降全額免除（認可外保育施設は月35,000円上限） ・負担割合：県1/2、市町村1/2（中核市のみ県1/4、市3/4）	① 645,888 ③ ② ④	<b>県内出生数に占める第2子以降の割合</b>	目標値	60.0	<b>60.0</b>	60.0	B				
			主 な 活 動 指 標 と 達 成 率 [箇所]		実績値	57.7	<b>58.1</b>	—					
			認可保育所等事業実施市町村（認可第2子）		目標値 18 実績値 18 達成率 100.0%	達成率 96.2% <b>96.8%</b>							
認可保育所等事業実施市町村（認可第3子）		目標値 18 実績値 18 達成率 100.0%											
事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 令和元年10月から第2子以降の保育料を全額免除したことにより、保護者の経済的負担が一層軽減された。 引き続き、市町村と連携し、子どもを産み育てやすい環境整備に努める。													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算額 (うち翌年度繰越額)</th> <th>決算額 (うち国庫支出金)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>664,888 (0)</td> <td>645,888 (645,888)</td> </tr> </tbody> </table>		予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)	664,888 (0)	645,888 (645,888)								
予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)												
664,888 (0)	645,888 (645,888)												

主要な施策の成果（事務事業評価）令和5年度実績【施策コード：I-1-1(1)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価
4	<b>地域子ども・子育て支援事業</b> (H25～) 子ども未来課	①一時預かり事業 家庭で保育を受けることが一時的に困難になった乳幼児を保育所、幼稚園等で預かる事業に対する補助	① 222,877 ③ 51,923	<b>子ども・子育て応援プランの最終目標値達成に向けた地域子ども・子育て支援事業の実施率</b>	目標値	83.4	<b>92.6</b>	100.0	<b>C</b>
			② 192,518 ④ 35,970		実績値	76.1	<b>82.2</b>	—	
	②地域子育て支援拠点事業 地域の子育て中の親子の交流促進や育児相談等を実施する事業に対する補助		主な活動指標と達成率		達成率	91.2%	<b>88.8%</b>	—	
	③延長保育事業 通常利用日・時間以外に保育所、認定子ども園等において保育を実施する事業に対する補助		地域子育て支援拠点事業実施施設数	目標値 76	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 令和2年度から令和6年度までの5年間を計画期間とする「おおいた子ども・子育て応援プラン（第4期計画）」に基づき、サービスを実施することができた。一方で、「延長保育事業」において利用児童者数の減少により、事業実施施設数が当初の見込みに比べ増加しなかったなど、実施率を下げる要因となった。 地域の実情を的確に把握するとともに、市町村に対して必要な助言や適切な支援を行い、さらなる事業の推進を図る。				
	④利用者支援事業 子ども・保護者の身近な場所で、子育てサービスの情報収集や相談、助言等を実施する事業に対する補助		実績値 77	達成率 101.3%					
予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)	一時預かり事業実施施設数	目標値 293						
621,955 (16,623)	539,548 (0)	実績値 350	達成率 119.5%						
		[箇所]	達成率						

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価
5	<b>放課後児童対策充実事業</b> (H3～) 子ども未来課	①放課後児童健全育成事業運営費補助 運営費や障がい児を受け入れるための職員配置、学校の敷地外の空きビル等を活用して実施する場合にかかる費用の補助(385クラブ)	① 808,957 ③ 1,150	<b>放課後児童クラブ登録児童数</b>	目標値	15,072	<b>14,915</b>	15,250	<b>A</b>
			② 19,455 ④		実績値	14,724	<b>15,207</b>	—	
	②放課後児童クラブ保護者負担金減免事業 低所得者世帯の保護者負担金を減免する市町村に対する補助		主な活動指標と達成率		達成率	97.7%	<b>102.0%</b>	—	
	③放課後児童クラブ運営強化事業 ・ブロック別研修会の実施 ・放課後児童クラブアドバイザー派遣事業 労務環境の改善等を行うクラブへのアドバイザー派遣(19回)		放課後児童クラブ数	目標値 406	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 放課後児童クラブの運営費等を助成することによって、利用者のニーズに対応することができた。放課後児童クラブ運営強化事業におけるブロック別研修会では、子どもの困りへの対処法について講義・意見交換を行った。 引き続き、市町村と連携し、放課後児童クラブの受け皿拡大や処遇改善による放課後児童支援員等の確保に努める。				
			実績値 385	達成率 94.8%					
予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)	障がい児を受け入れるクラブ数	目標値 180						
854,771 (0)	829,562 (228)	実績値 215	達成率 119.4%						
		[クラブ]	達成率						

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価
6	<b>放課後児童クラブ施設整備事業</b> (S39～) 子ども未来課	①放課後児童クラブ整備事業 改修等(余裕教室等をクラブとして整備)：12クラブ	① 54,661 ③	<b>放課後児童クラブ定員拡大数</b>	目標値	320	<b>308</b>	99	<b>B</b>
			②		④	実績値	426	<b>284</b>	
			主な活動指標と達成率		達成率	133.1%	<b>92.2%</b>	—	
	放課後の子どもに安全で健やかな生活の場を提供するため、放課後児童クラブを整備する市町村に対し助成する。		放課後児童クラブ数	目標値 406	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 放課後児童クラブの整備に対して助成を行ったことにより、利用定員が拡大した。クラブの利用定員が拡大することで、利便性向上など利用者のニーズに対応することができた。 引き続き、市町村と連携し、放課後の子どもの安全で健やかな生活の場づくりを推進する。				
			実績値 385	達成率 94.8%					
予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち繰越事業費)	[クラブ]	目標値						
62,490 (0)	54,661 (790)	実績値	達成率						
		[クラブ]	達成率						

主要な施策の成果（事務事業評価）令和5年度実績【施策コード：I-1-1(1)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価		
7	<b>おおいた子育て応援スクラム事業</b> ( R1 ~ ) 　　こども未来課 地域全体でこどもの成長と子育て家庭を応援するため、イクボス宣言企業や子育て応援店等による子育て環境の改善と男性の子育て力の向上や地域の子育て応援活動団体を支援する。あわせて、多胎児やリトルベビーがいる家庭に対して支援する。	①イクボス推進・男性の子育て力向上事業 ・イクボスセミナーの開催（上司編・部下編各1回） ②おおいた子育て応援パスポート魅力向上事業 ・子育て家庭や妊婦の方に特典の提供等を行う子育て応援店の登録拡大（1,851店舗） ③子育て応援活動推進・子育て応援活動人材育成事業 ・子育て応援活動を行なう団体の活動強化・拡大に要する経費に対する助成 ・地域の子育て応援活動リーダー養成講座（3回連続講座）及びきっかけづくり講座（2回）の実施 ④こどもまんがシンポジウムの開催 ・子育て世帯を社会全体で支える気運の醸成を図るため、企業や団体等を対象としたイベントを実施（151名参加）	① 7,123 ③ 4,007	<b>子育てが地域の人に支えられていると答えた人の割合</b> 目標値 75.0 75.0 75.0 実績値 66.5 61.6 - 達成率 88.7% 82.1% -	75.0	75.0	75.0	C			
			② 4,565 ④ 2,994		実績値	66.5	61.6		-		
			主な活動指標と達成率			[%]	達成率	88.7%	82.1%	-	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 イクボスセミナーの開催等により、宣言企業は前年度から35社増加した。また、地域で子育て応援活動を担う団体や活動・団体の中核となる人材の養成講座に加え、子育て支援に関わりたい人を対象としたきっかけづくり講座を実施し、地域における子育て支援の担い手の増加を図った。 一方で、子ども・子育て応援県民会議や県民意識調査において子育て支援制度の認知度の低さが課題とされていることから、今後は、子育て家庭が安心して子育てできる環境の実現に向け、子育て支援情報の充実及び発信強化に取り組む。
			イクボス宣言企業数	目標値 359	実績値 227	達成率 63.2%					
			子育て応援店舗数	目標値 2,000	実績値 1,851	達成率 92.6%					
予算額 (うち翌年度繰越額) 23,444 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 22,154 (7,531)											

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価	
8	<b>おおいた子育てパパ応援事業</b> ( R5 ~ ) 　　こども未来課 男性の積極的な子育てを推進するため、父親や企業に対する意識啓発等を実施する。	①子育てパパのコミュニティづくり推進事業 ・地域子育て支援拠点で子育てに関心のあるパパを対象とした講座を実施（パパ向け連続講座2回／支援者向け講座1回） ②情報発信（Web広告） ・子育て世代の男性に対する集中的な広報の実施 ③企業に対する父親向け出前講座の開催 ・県内企業にアプローチをかけ、マッチングした企業で出前講座を実施（9社） ④プレパパ教室の開催 ・プレパパを対象とした講座を各地域で実施（6回）	① 3,714 ③ 3,267	<b>子育てに関する役割分担で妻も夫も同じように行うと回答した割合</b> 目標値 実績値 22.0 24.0 達成率 84.1% -	22.0	24.0	C			
			② 3,569 ④ 2,117		実績値	18.5		-		
			主な活動指標と達成率			[%]	達成率	84.1%	-	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 子育てパパのコミュニティづくりをはじめ、企業への出前講座や親子向けイベントなどに取り組んだが、子育てに関心の少ない父親へのアプローチや情報発信が不十分だったため、社会全体の機運醸成に至らなかった。 今後は、子育てに関心の少ない父親等の意識改革につながるように、企業向け出前講座や情報発信を強化するとともに、父親向けイベントを開催するなど、様々な場において男性の子育てを応援する機運醸成に取り組む。
			出前講座、イベント参加者数	目標値 440	実績値 439	達成率 99.8%				
			[人]	目標値	実績値	達成率				
予算額 (うち翌年度繰越額) 14,789 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 14,747 (6,342)										

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価		
9	<b>子育て・高齢者世帯住環境整備事業</b> ( H30 ~ ) 　　建築住宅課 子育て世帯の住環境の向上や三世帯同居・近居の支援、高齢者の暮らしの安心確保のため、住宅改修に要する経費を支援する市町村に対し助成するほか、住宅確保要配慮者の居住安定に向けた支援体制構築のため、セーフティネット制度等の周知・啓発を行う。	①住宅改修に要する経費を支援する市町村への助成及び広報・啓発 ・子育て支援型 51件 ・三世帯同居支援型 11件 ・高齢者バリアフリー型 114件 ②住宅セーフティネットの制度周知 ・居住支援セミナー 1回 ・住宅さがしの協力店登録数 6店舗 ・市町村居住支援ネットワーク会議 23回	① 24,920 ③	<b>住宅改修工事補助件数</b> 目標値 150 150 150 実績値 188 176 - 達成率 125.3% 117.3% -	150	150	150	A			
			② 4 ④		実績値	188	176		-		
			主な活動指標と達成率			[件]	達成率	125.3%	117.3%	-	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 ニーズに合わせた対象工事の拡充や他事業と連携した事業PRを行った結果、目標を上回る補助件数となった。 令和6年度からは、多子世帯加算の新設や子育て支援型の補助上限額の引上げ、三世帯同居支援型の工事要件緩和などを行うとともに、引き続き市町村と連携し、事業のPRを行う。
			リフォーム支援説明会回数	目標値 7	実績値 8	達成率 114.3%					
			[回]	目標値	実績値	達成率					
予算額 (うち翌年度繰越額) 27,266 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 24,924 (0)											

主要な施策の成果（事務事業評価）令和5年度実績【施策コード：I-1-（1）】

No.	事業名・事業概要・事業費	主 な 事 業 内 容	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針																
10	<b>県営住宅子育て環境整備事業</b> （ R4 ～ R5 ） 公営住宅室 県営住宅において、子育て世帯が快適に暮らせる住環境を整備するため、空き住戸の改善工事を実施する。	①子育て世帯向け改善工事設計委託 ②子育て世帯向け改善工事 ・給湯器等設備機器及び浴槽の設置 ・和室のフローリング化（洋室化）、子ども部屋の確保 ・子どもの見守りをしやすいLDKの整備等	令和5年度は、子育て世帯向け住戸の需要が見込まれる住宅を選定し、計10戸の整備が完了した。 引き続き、快適に子育てできる住環境の整備に取り組むため、令和6年度からは、国の子育て世帯支援の補助の拡充に併せて「（公）既設県営住宅改善事業」を実施する。																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標指標</th> <th>進捗率</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">子育て世帯向け改善住戸数 [戸]</td> <td>目標値</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>0</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>0.0%</td> <td>200.0%</td> </tr> </tbody> </table>	目標指標	進捗率	令和4年度	令和5年度	子育て世帯向け改善住戸数 [戸]	目標値	5	5	実績値	0	10	達成率	0.0%	200.0%			
	目標指標	進捗率	令和4年度	令和5年度															
子育て世帯向け改善住戸数 [戸]	目標値	5	5																
	実績値	0	10																
	達成率	0.0%	200.0%																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算額 (うち翌年度繰越額)</th> <th>決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>22,999 (0)</td> <td>22,999 (6,499) (0)</td> </tr> </tbody> </table>	予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金)	22,999 (0)	22,999 (6,499) (0)															
予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金)																		
22,999 (0)	22,999 (6,499) (0)																		

No.	事業名・事業概要・事業費	主 な 事 業 内 容	主 な 事 業 内 容 ごと の 決 算 額	成 果 指 標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価
11	<b>保育環境向上支援事業</b> （ H30 ～ ） こども未来課 保育人材の確保と職場定着を図るため、保育士試験受験対策講座を実施するとともに、業務効率化など、働き方改革に取り組む保育施設に対し助成する。	①保育士資格取得と県内就職支援 ・保育士試験受験直前対策講座の実施（44人受講） ・保育士修学資金の貸付（92人） ②保育士の負担軽減 ・保育補助者の雇用に係る経費の助成（10市町） ③保育所等の質の確保 ・認可外保育施設への巡回支援（51施設） ・医療的ケア児保育支援事業 ④保育現場の働き方改革支援 ・施設長向け、主任保育士向けの働き方改革研修の実施（各3回、延べ13施設参加） ・ICTを活用した業務効率化に取り組む保育施設への助成（1施設）	① 284,113 ③ 12,860 ② 63,415 ④ 4,910	<b>アンケートによる保育士不足数</b> [人]	目標値 377 実績値 402 達成率 93.4%	377	<b>359</b>	342	A
		求人登録者及び求職登録者数 [人]	目標値 400 実績値 297 達成率 74.3%		事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 保育現場の働き方改革推進のために、施設長向け・主任保育士向けの研修を行った。また、保育士試験受験直前対策講座を実施し新規保育士確保に努めた。 保育士が不足している状況が続いているため、今後は保育補助者や子育て支援員などの保育士資格取得の後押しに加え、保育支援者を活用した保育士の負担軽減への助成や働き方改革を推進する保育施設に対し更なる支援を行うなど、保育人材の確保に努める。				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算額 (うち翌年度繰越額)</th> <th>決算額 (うち国庫支出金)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>395,499 (0)</td> <td>365,298 (323,852)</td> </tr> </tbody> </table>	予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)	395,499 (0)	365,298 (323,852)				
予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)								
395,499 (0)	365,298 (323,852)								

No.	事業名・事業概要・事業費	主 な 事 業 内 容	主 な 事 業 内 容 ごと の 決 算 額	成 果 指 標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価
12	<b>保育の資質向上事業</b> （ H29 ～ ） 義務教育課 多様な保育サービスの質・量を充実させ、職員の資質向上を目指すため、担い手である保育士等向けに専門研修を実施することにより、県内全域の幼児教育・保育の質の向上を図る。	①保育士等の職務内容等を踏まえた体系的な研修の実施 ・保育士等キャリアアップ研修（7回） ・幼保連携型認定こども園法定研修 ②特別な配慮を要する子どもや家庭への支援等に精通した保育コーディネーターの養成 保育コーディネーター養成研修（7回） ③保育士のサポートを行う子育て支援員の養成 子育て支援員研修（2回）	① 13,050 ③ 4,140 ② 5,162 ④	<b>保育コーディネーター認定数</b> [人]	目標値 40 実績値 46 達成率 115.0%	40	<b>40</b>	40	A
		保育士等キャリアアップ研修の開催回数 [回]	目標値 7 実績値 7 達成率 100.0%		事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、保育コーディネーター養成研修は、定員を半数にして募集したが、定員を超える応募があり、54名を認定できた。 令和6年度は、引き続き、対象者を認可外保育所の保育士にまで拡大し、幼児教育・保育の質の向上を図る。また、保育士不足や感染症対策に伴う業務負担の増により、研修を受講する余裕がない保育士が多いことから、オンラインを活用するなど、保育士が参加しやすい研修の実施に努める。				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算額 (うち翌年度繰越額)</th> <th>決算額 (うち国庫支出金)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27,587 (0)</td> <td>25,003 (14,027)</td> </tr> </tbody> </table>	予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)	27,587 (0)	25,003 (14,027)				
予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)								
27,587 (0)	25,003 (14,027)								

主要な施策の成果（事務事業評価）令和5年度実績【施策コード：I-1-1(1)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額		成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価		
13	<b>病児保育充実支援事業</b> (H29～) 　　こども未来課 安心して病気のこどもを預けられる環境を整えるため、病児保育を実施する市町村に対し運営費を助成するとともに、病児保育の広域化・ICT化に向けた取組を支援する。	①病児保育施設運営費補助 ・市町村が実施する病児保育事業の運営費の助成(17市町村、32施設) ②病児保育施設整備費補助 ・改築(1市、2施設) ③病児保育の広域化・ICT化に向けた取組支援 ・市町村域を越えた広域利用のため、県内の全ての病児・病後児保育施設の連絡先や空き状況などをスマホ等でいつでも確認できるシステムの維持管理 ・病児保育施設が行うICTシステム導入に要する経費への助成(2施設) ④病児保育研修 ・病児保育施設の従事者や運営者を対象としたフォローアップ研修の実施	①	120,001	③	1,680	<b>病児保育施設数</b> [箇所]	目標値	30	31	32	A
			②	4,254	④	452		実績値	30	32	—	
			主な活動指標と達成率				達成率	100.0%	103.2%	—		
			病児保育事業実施市町村数 [市町村]	目標値	17	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 病児保育施設の運営費や施設整備費を補助し、受入れ環境を整備するとともに、子育て世帯向けの無料情報誌に病児保育の広域化・ICT化の広告記事を掲載して利用促進を図った。また、病児保育施設の従事者や運営者を対象に、広域化・ICT化の課題等の解決に向けたフォローアップ研修を実施した。 引き続き、市町村や関係施設と連携し、病児保育の充実を図る。						
			病児保育研修の実施回数 [回]	実績値	17							達成率
		目標値 2 実績値 1 達成率 50.0%										
予算額 (うち翌年度繰越額) 143,287 (1,596) 決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金) (2,872) (919)												